

山側環状にカラスの巣。安全な歩行空間確保のために巣を撤去します

～ 産卵前の撤去でカラスにも配慮 ～

- 金沢外環状道路「山側幹線」（通称：山側環状）の東長江町地先に設置している道路の監視カメラ上に「カラスが巣を作っている」との通報をいただきました。
- 金沢河川国道事務所では、子育てのため神経質になった親カラスが、歩行者に危害を与える可能性も考えられることから、歩行者の安全を第1に考え、巣の撤去も含めた今後の対策について、専門家に相談したところ、「産卵前の撤去が歩行者の安全とカラスへの影響上望ましい。」とのアドバイスを受けたので、下記のとおり巣の撤去作業を実施することとしました。
- なお、国道8号 津幡町杉瀬地内でも同じような施設上にカラスが産卵し、羽化した3羽のうち、2羽が巣立っている箇所もあり、こちらの巣についても残る1羽の巣立ち後、巣を撤去する予定です。  
(今のところ、被害の通報などはありません。)

撤去作業について

- ・日 時：平成19年5月18日（金）10：00～
- ・場 所：金沢市東長江町地先  
(山側環状「卯辰トンネル」の東長江町側坑口付近)
- ・方 法：高所作業車（リフト車）を使用。



道路監視カメラから見た巣の状況

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所

金沢国道維持出張所長 宮川 実

Tel：076-238-5071（代表）